

令和元年度文化施設 指定管理者業務評価資料

ギャラクシティ

(足立区こども未来創造館・足立区西新井文化ホール)

足立区文化芸術劇場 (シアター1010)

評価対象：平成31年4月1日～令和2年3月31日

▲足立区 地域のちから推進部 地域文化課

指定管理者業務評価資料目次

ギャラクシティ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2

（足立区こども未来創造館・足立区西新井文化ホール）

足立区文化芸術劇場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 5

（シアター1010）

こども未来創造館・西新井文化ホール 業務評価シート

こども未来創造館・西新井文化ホール（ギャラクシティ）

施設名/ ギャラクシティ

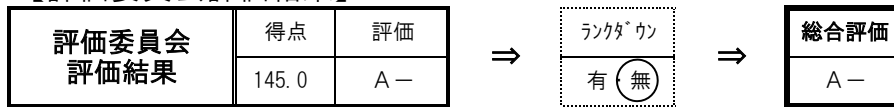
【評価対象年度】令和元年度 【自己評価】令和2年5月22日 【評価委員会】令和2年9月1日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目	評価点				
1 管理 状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	評価点×2				
			指定管理者	担当課	評価委員会		
		1 施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、図書受渡、予約受付 など	6.0	6.0	20.0 (満点=30点)		
		2 職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正なスキルと経験を有した人員配置 など	6.0	6.0			
		3 人材育成の取り組み(意識、接客の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、ボランティア育成、研修の実施 など	8.0	8.0			
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 全職員向けのマナー・接客研修を定期的実施。足立区の3分野方針、ギャラクシティ基本方針、会社の方針を共有して目指す方向を改めて統一した。遊具施設(スペースあすれちっく)の運営見直しを図り、効率化した。 【改善すべき点・課題等】 接客に対しての要望・意見は良くも悪くもなくなることがない。今後も研修等の継続を実施していく。				
		区記入欄	【特記事項】施設運営について、通常の業務の他に新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのイレギュラーな業務もあったが、昨年度と比べ適切な対応による施設運営を行っている点は評価したい。				
		評価委員会記入欄	【評価すべき点】昨年度よりクレーム件数が減少している。アンケート調査結果でも、ほぼ全員の来場者はスタッフの接客態度に対して好印象をもっており、職員向けの研修等の成果がみられる。また、中高生の新規ボランティア数が増加している点も評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】クレームを受けた(聞いた)職員が共有化することが前提であり、この点は日々の管理意識の徹底にも心がけて欲しい。				
		B 安全性の確保		施設の安全性は確保されているか	評価点		
					指定管理者	担当課	評価委員会
				1 施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	3.0	3.0	15.0 (満点=20点)
				2 施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	5.0	5.0	
				3 利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	3.0	3.0	
				4 危機管理(防災対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	4.0	4.0	
				指定管理者記入欄	【アピールポイント】 不具合箇所は速やかに修繕した。町会と合同の年2回の総合防災訓練の他、全職員向けに全館避難研修を実施した(まち体験ドーム、文化ホール)。他施設(プラネタリウム、ホール)の避難訓練コンサートも積極的に参加した。 【改善すべき点・課題等】 築年数も経て、各所に不具合箇所が散見される。優先事項を見極め、修繕していく。		
区記入欄	【特記事項】経年劣化が進んでいる施設の安全性の向上のため、予算を投入し改善を行っている点を評価したい。また、施設を日常的に確認し、必要に応じて費用算出や計画的修繕している点についても評価したい。						
評価委員会記入欄	【評価すべき点】定期点検、不具合発生への対応等適切に行われている。防災アトラクションの実施は独自の取り組みとして評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】						
1 管理 状況	C 法令等の遵守(※倫理性も含む)			個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	評価点		
					指定管理者	担当課	評価委員
				1 個人情報保護への取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0 (満点=15点)
				2 個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
				3 各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0	
				指定管理者記入欄	【アピールポイント】 事業受付で扱っている個人情報は溜めずに、速やかに破棄している。年に数回は個人情報チェックテストを実施している。 【改善すべき点・課題等】 現在、SNSを利用した配信が増加している。事前許諾や配信時間など、ルール化の徹底と遂行が必要である。		
		区記入欄	【特記事項】基本的な事項について、仕様書に基づいた適切な運営が行われている。				
		評価委員会記入欄	【評価すべき点】適切に法令等が遵守されている。個人情報事故が発生しなかったことは評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】Instagramを活用する等、今後SNSの利用が増加することが予測されることから、著作権等を含め事前の許諾については徹底して欲しい。				

	適切な財務・財産管理が行われているか	評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆令和元年度収支(▲64,359千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	2.0	2.0	2.0 (満点=5点)	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】				
	【改善すべき点・課題等】 運営の中心をなす子ども体験事業でのコストが原因の大半である。事業の見直しを行い、事業数と人員配置の大幅削減を実施する。				
	区分記入欄 【特記事項】 昨年の▲81,000千円からやや改善されているが、変わらず赤字経営であり早急に改善すべきである。				
評価委員記入欄 【評価すべき点】 【改善すべき点】 ▲6,400万円という赤字経営の改善が早急に求められる。コロナ感染症対策も考慮した大幅な事業見直しが求められる。 【その他注意点】 「子ども体験事業を見直し、事業数と人員削減の大幅見直しを行う」とあるが、今年度の収支をプラスにするために具体的にどのような取り組みをしたのか。					
2 事業効果	A 子ども未来創造館事業の取り組み	子ども未来創造館 仕様書や事業計画、5カ年計画に沿った事業が提供されているか			評価点
	1 利用促進に向けた取り組み(広報・PR等) ◆ホームページ、区広報誌、外部媒体の活用 など	5.0	5.0	38.0	
	2 遊び・創作・科学体験事業 ◆フリースペース事業、必須事業、提案型必須事業 など	3.0	5.0		
	3 運動系体験事業 ◆フリースペース事業、スペースあすれちっく、がんばるウォール、クライミングぱーく、クライミングレベルアップ事業 など	5.0	5.0		
	4 幼児・親子向け事業、子育てサロン事業及び一時預かり事業 ◆親子フリースペース、親子ふれあい、子育て講座・交流事業 など	3.0	4.0		
	5 まるちたいけんドーム活用事業 ◆プラネや多彩な映像投影・番組制作、天体観測会、天体関連講演会 など	2.0	3.0		
	6 アウトリーチプログラム事業 ◆移動天体プログラム、ワークショップキャラバン、体験キット貸出 など	5.0	5.0		
	7 開発事業 ◆遊び体験プログラム開発、デジタルコンテンツ開発、体験キット開発、ボランティア団体育成、コラボらぼの整備 など	4.0	4.0		
	8 ふれあい交流事業 ◆販売協力団体の開発、憩い、交流の場の開発、中高生の居場所事業 など	5.0	5.0		
	9 大人体験事業 ◆平日クライミングウォール、プラネ規定曜日投影 など	2.0	2.0		(満点=45点)
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 全館一体で臨んだジャパンフェスタ2020は前回の来館者を上回り、新しい展開(モール店舗やキッチンカー、まるち体験ドームでの一人芝居等)も加わり内容充実を図れた。区の恒例行事として拡大中。性別、国籍、年齢関係なく参加できるユニバーサルスポーツイベントを実施。延べ2,000名の参加。ユニバーサルデザインを意識した事業を継続していく。				
	【改善すべき点・課題等】 子ども、ファミリー向けの施設として根付いているので、大人向けの事業展開には一層のコンテンツ充実と広報活動が必要となっていく。				
	区分記入欄 【特記事項】 大人体験事業のクライミングウォール、ものづくり体験事業の実績値が目標値を大きく下回っている。原因を徹底的に分析し、今後の事業改善を強く望む。				
評価委員記入欄 【評価すべき点】 ジャパンフェスタは区の恒例行事として拡大している点については評価したい。また、食育・クッキング、プログラミング分野等でも高い人気を獲得できている他、広報活動におけるアウトリーチ事業も充実してきている。 【改善すべき点】 大人体験事業の実績値が下回っている点は改善が必要と思われる。また、表現力向上事業(大人対象)も申込率が低いことから、コンテンツの改善も含めた検討が必要である。昨年度に引き続き新たなデジタルコンテンツの開発にも力を入れていただきたい。 【その他注意点】					
B 西新井文化ホール事業及び利用者支援の取り組み	西新井文化ホール 仕様書や事業計画、5カ年計画に沿った事業が提供されているか			評価点	
	1 文化交流の場となる環境づくり ◆文化団体と連携した協働事業の実施、文化芸術に関する情報収集等、文化交流の場となる環境づくり など	4.0	4.0	19.0	
	2 区民応援型事業の実現 ◆音楽四団体の支援、「歓喜の演」、「プリランテ」、「足立区音楽祭」の支援	5.0	5.0		
2 事業効果	B 西新井文化ホール事業及び利用者支援の取り組み	3 エンターテインメント型ホールとして興行事業の実施 ◆文化・芸術・エンターテインメント鑑賞事業年間21本以上 など	5.0	5.0	(満点=20点)
		4 エンターテインメント型ホールとして興行事業の成果 ◆動員率75%以上、顧客満足率85%以上、リピート希望率85%以上 など	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 新型コロナ関連の原因で3月分の実績無し。主催事業の年間参加者数が前年対比140%超えを記録。自主公演数28本中7本において全席完売した(2019年度は無し)。著名で実力のある出演者を招聘できるようつながりが確立されてきた。				
	【改善すべき点・課題等】 土日祝日のホール利用率が高いので、平日興行の企画を開催できる準備をしていく。				
区分記入欄 【特記事項】 新型コロナウイルス感染症の影響により区民応援型事業1回が実現できなかったが、昨年度と比較して、計画的な事業運営が出来ている。					
評価委員記入欄 【評価すべき点】 高い利用率を維持すると共に主催事業の集客率は昨年度よりかなり改善している。また、音楽コンクールを実施する等、区内の実演家との連携が強化されている点は評価したい。 【改善すべき点】 集客率を意識したせいで、著名なアーティストやエンターテインメント性の高い公演が多くなったようだが、区外にもアピールできるような独自性のある企画も(一つで良いので)打ち出して欲しい。 【その他注意点】 集客率を意識しすぎると、他の公共ホールと演目が類似してくることに留意して欲しい。コロナ感染症拡大の影響を考慮して、今後学校と連携したオンライン配信によるワークショップ授業の開発にも力を入れて欲しい。					

	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
C 利用の状況	1 利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/ホール65% 利用者数 (1,349,191人)	2.0	4.0	4.0 (満点=5点)	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】				
	指定管理者記入欄 【改善すべき点・課題等】 2月後半から3月にかけて臨時休館。2018年度1,518,626名、2019年度1,349,191名の実績となっている。				
	区記入欄 【特記事項】利用者の3%増加は達成できなかったが、ジャパンフェスタをはじめ、大・中規模事業の実施によって適切な利用状況となっている。				
評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】新型コロナウイルスの影響で、目標値に満たなかったことはやむを得ない。今は利用率を上げるよりも、まずは適切な事業数や体制を見直し、赤字改善を目指すべきである。 【その他注意点】				
	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点×2			
D 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ		10.0	38.0 (満点=40点)	
	2 施設維持満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		10.0		
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実 など		8.0		
	4 利用効果 ◆利用効果、意欲の向上 など		10.0		
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 指定管理者による独自アンケートや講座アンケートの結果を分析して、事業内容について、良好の傾向である。継続している参加者がとても多い。 【改善すべき点・課題等】 アンケート結果を分析して、不足部分は速やかに対処していきたい。子ども向けのアンケートや生の声を収集していく。			
	区記入欄	【特記事項】全体的に利用者の満足度は高まっているが、広報物発行の認知度が低い。今後、広報物の認知度を高める努力に期待したい。			
評価委員記入欄	【評価すべき点】アンケート調査結果を見ると、利用者の満足度は高い。また、新規利用者獲得に向けた取り組みについても評価したい。 【改善すべき点】館内表示について、アンケートで18名が「わかりにくい」と答えており、早急な改善が必要である。 【その他注意点】大人向け事業のコンテンツを考える上で、積極的に利用者の意見を取り入れるような仕組みを構築したらどうか。また、アンケート調査結果によると、西新井文化ホールの認知度がやや低いことから、今後より一層広報活動の充実が求められる。昨年度に引き続き、情報誌の認知度が低いようだが、今後SNSの活用をより拡大していくことも重要になる。				
合計点		101.0 (満点=140点)	145.0 (満点=180点)	145.0 (満点=180点)	
特記事項 (評価委員会による総合評価記入)	総合的に見ると昨年度と比較して事業運営の改善努力が随所に見られるが、赤字経営の解消は急務であり、大人体験事業やデジタルコンテンツの開発等不十分な点も残った。西新井文化ホールに関しては集客率の上昇、区内の実演家との連携強化などにおいて概ね評価できるが、教育現場と連携した事業や音響の良さを区外へアピールする企画などで認知度を高める工夫などが期待される。2月以降新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたが、今後は感染防止対策を徹底する一方で、子ども未来創造館・西新井文化ホール共にインターネットを活用したプログラム強化への取り組みが求められる。				

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			74%~55%			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
180点	108点	162点以上	150点以上 161点以下	135点以上 149点以下	121点以上 134点以下	107点以上 120点以下	98点以上 106点以下	97点以下
得点率		90%以上	89%~84%	83%以下	67%以上	66%~60%	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切捨）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

足立区文化芸術劇場 業務評価シート

文化芸術劇場（シアター1010）

施設名/足立区文化芸術劇場（シアター1010）

【評価対象年度】令和元年度 【自己評価】令和2年4月30日 【評価委員会】令和2年9月8日・11日

【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点

水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目					
1 管理状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価点×2			
			指定管理者	担当課	評価委員会		
		1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、など	6.0	8.0	24.0	
		2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	10.0	10.0		
		3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	10.0	10.0		
			指定管理者記入欄	【アピールポイント】施設運営面では、劇場の改修休館に加え、新型コロナウイルス感染防止の為に、施設貸出の自粛要請など緊急事態が発生したが、新たに採用した職員の活躍も含め、適切な人員体制により、安定した施設運営が行えた。また、個々の職員の資格取得や研修受講によるスキルアップにより人的体制の強化が図れた。人材育成の取り組みでは、接遇の質の更なる向上のため外部講師を招いた研修(ANAおもてなし講座)を企画した(結果的に新型コロナウイルスの影響で中止)。 【改善すべき点・課題等】予測される次の緊急事態に対応するため、更なる運営・管理力の強化を進めたい。			
			区記入欄	【特記事項】施設運営について、通常の業務の他に新型コロナウイルス感染症防止の為にイレギュラーな業務もあったが、適切な対応により安定した施設運営を行っていた点を評価したい。加点項目について自社の社員のスキルアップはもちろん、接遇の向上を他施設へも波及させようとした部分について加点をしたい。			
			評価委員会欄	【評価すべき点】施設を適切に、安定感をもって管理できている。特にコロナウイルス対策にも積極的かつ迅速に対応できている。 【改善すべき点】様々な部屋がある分、わかりづらさもあるので案内表示をもう少し増やした方がよい。 【その他注意点】			
		B 安全性の確保		施設の安全性は確保されているか		評価点	
					指定管理者	担当課	評価委員会
1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など			4.0	3.0	15.0	
2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など			4.0	4.0		
3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施 など			4.0	4.0		
4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など			4.0	4.0		
	指定管理者記入欄			【アピールポイント】新しい安全基準に対応するための、舞台スタッフの外部研修への参加、施設の快適性推進のための各種改善(LED化、舞台床、 Horizont幕、劇場カーテン等)、更に予防保全を前提にしたプロセニウムシャッターワイヤーの交換やカーブミラーの設置など、施設の安全及び美化推進に力をいれた年度であった。 【改善すべき点・課題等】修繕ではなく予防保全や美化推進は、費用が掛かるため収入に余裕のある時期しかできない。次の年度はかなり厳しそうなので、そこに大きな課題がある。			
	区記入欄			【特記事項】施設の美化や安全性の向上のために予算を投入し、改善を行った点を評価したい。B1の加点項目については、通常求められる範囲の研修受講と考えるため加点には至らないと考える。			
	評価委員会欄			【評価すべき点】全般的に適切な対応がとられていると思う。 【改善すべき点】 【その他注意点】小破修繕は指定管理者の責任で行うものと理解しているが、大規模修繕は区の責務を考える。長寿命化に向けた役割分担を含む計画も必要と思われる。			
C 法令等の遵守(※倫理性も含む)				個人情報保護、各種法令等は遵守されているか		評価点	
			指定管理者	担当課	評価委員会		
		1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0	
		2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0		
		3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	4.0	4.0		
			指定管理者記入欄	【アピールポイント】個人情報保護に関わる研修の実施。また新しい法令(障がい者による文化芸術活動の推進に関する法律)に対応するユニバーサル対応策(HPの視覚的対策、床の導線案内対策)等も実施。基本的な法令に沿った、劇場としての取り組みは、毎年少しずつ進化させている。 【改善すべき点・課題等】新型コロナウイルス対策における個人情報の扱いについて、特に注意を払いたい。			
			区記入欄	【特記事項】基本的な事項について、仕様書に基づいた適切な運営が行われている。			
			評価委員会欄	【評価すべき点】協定に基づき、水準を満たす十分な対応が取られている。 【改善すべき点】障がい者の文化芸術活動のサポートは、ソフト面でも対応が望まれる。 【その他注意点】			

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか				
	1	適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆令和元年度収支 (1,430千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	5.0	5.0	5.0
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】令和元年度は、劇場が改修で4か月間休館に加え、新型コロナウイルス問題で施設の貸出が制限される中、支出を極力抑えながら何とかプラス収支で着地した。厳しい状況であったが、施設の美化推進、予防保全、追加区民還元事業や15周年事業、ブランディング広告も実施し、収益をシアター1010のクオリティアップに活かした年である。 【改善すべき点・課題等】令和2年度は、新型コロナウイルス問題で施設の貸出や劇場公演も激減。赤字は否めないが何とかその幅を少なくするのが、最大の課題である。			
	区記入欄	【特記事項】大規模修繕による劇場休館、新型コロナウイルスの影響による利用自粛など収支に大きな影響を与える事態があったが、プラス収支で着地した点を評価したい。			
	評価記入欄	【評価すべき点】劇場休館や新型コロナウイルスの影響がありながらプラス収支であったことは高く評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】コロナウイルスの影響は長期的にわたると思われ、従来型ではない運営やサービスの在り方を検討する必要がある。			

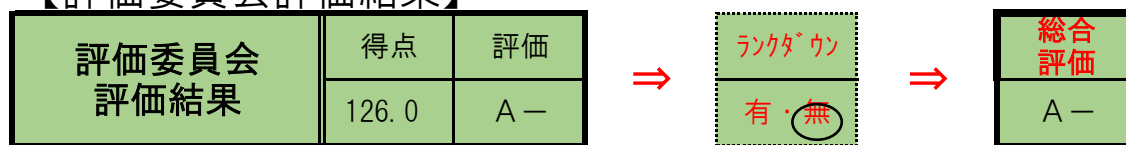
大項目	中項目	確認項目
-----	-----	------

大項目	中項目	確認項目	評価点			
			指定管理者	担当課	評価委員	
2 事業効果	A 事業の取り組み	仕様書や事業計画に沿った事業が提供されているか				
		1	利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、区広報誌、外部媒体の活用 など	5.0	5.0	24.0
		2	区のイメージアップ及び地域活性化に向けた事業の企画・実施・成果 ◆区のイメージアップ及び地域活性化に向けた事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
		3	鑑賞事業の企画・実施・成果 ◆鑑賞事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
		4	区民還元事業の企画・実施・成果 ◆区民還元事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
		5	区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
		6	区共催事業の企画・実施・成果 ◆区共催事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】当館公演が、全国ネットメディアへ取り上げられた回数180回以上は、全国の公共施設でも稀有な数と思う。また休館時期を除いたHPページビューの10万越えや、全国区の公演、2.5次元ミュージカル、世界的なショー公演(スラバのズノー)等、幅広い公演を実施。“公共エンターテインメント劇場”としての立ち位置が出来つつあると考える。*就労支援課が窓口となり若者サポートステーションが主催する「職業人セミナー」へ、当劇場のメンバーが講師となって舞台技術セミナーを開催したことも記しておく。 【改善すべき点・課題等】令和2年度、いつから普通に公演が再開できるかが課題(50%以下の収容人数では厳しい)				
	区記入欄	【特記事項】各事業において、目標以上の集客を達成し、アンケートによる公演満足度も平均92%と高い結果を残した点を評価したい。				
	評価記入欄	【評価すべき点】幅広い観客層に訴えかける事業プログラムで成果を上げている。 【改善すべき点】若手芸術家など、非営利の活動はまったく取り組みが見られない。 【その他注意点】全国的にアピールするような公演も区民サービスとして重要だが、劇場に来られない区民への配慮、アウトリーチ事業の充実にも期待したい。				
B 活動支援の取り組み	適切な文化芸術活動支援を行っているか					
	1	区民への文化芸術活動の参加機会の提供及び活動支援 ◆体験型事業、活動支援 など	5.0	5.0	12.0	
	2	文化芸術活動に関する交流促進に向けた取り組み ◆懇話会の運営、交流実績 など	5.0	5.0		
	3	文化芸術活動に関する情報収集・発信、相談の実施・成果 ◆相談受付、見学対応、情報発信 など	5.0	5.0		
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】毎年実施している高校演劇サマーフェスティバルをはじめ、ドラマリーディング教室、区との共催事業である文化のちから体験会など、高集客数の文化活動支援事業を実施。区内中学生演劇団体、えんチャレメンバー、子育て支援団体、区内文化団体等への支援活動も幅広く実施した。 【改善すべき点・課題等】前年度から進めている区内他施設との連携を、更に進めたい(新型コロナ問題が壁だが)				
区記入欄	【特記事項】各種団体との交流、UMA企画や1010シアターなどにおける区内他施設との交流を積極的に行った点を評価したい。					
評価記入欄	【評価すべき点】区民還元事業等でアマチュア活動や人材育成などの支援事業を実施している。 【改善すべき点】実験的な芸術活動への支援取り組みが見られない。 【その他注意点】今後はよりアウトリーチ事業に期待したい。					

	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 利用の状況	1 利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/ホール65% 令和元年度利用者数 306,618人	5.0	5.0	5.0
	指定管理者者記入欄 【アピールポイント】劇場稼働率は、4ヵ月休館であったことも含め95%と異常な高水準であった為、11月まではメンテナンスの問題を含め、安全対策に注力した。後半は新型コロナ問題もあり、劇場以外の施設の予約利用率は高かったものの、貸出停止で数値的には幾らかダウンした。とはいえ過去3年平均レベルであった。 【改善すべき点・課題等】劇場の稼働率を再度検討, 調整することを探りたいと思う。(新型コロナ問題で微妙だが)			
	区記入欄 【特記事項】劇場を含め、各施設の稼働率が目標を達成していることを評価したい。			
	評価記入委員欄 【評価すべき点】利用者数、劇場稼働率も高く、協定の基準を十分達成できている。 【改善すべき点】一部稼働率の低い施設は、立地の良さを考えると、理由の分析及び今後の戦略の検討が必要である。もう少し施設の認知度をあげるPRが出来ると考える。			
D 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点×2		
		指定管理者	担当課	評価委員
	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ		10.0	32.0
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		10.0	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実 など		10.0	
	4 利用効果 ◆利用効果、意欲の向上 など		10.0	
指定管理者者記入欄	【アピールポイント】 _____			
指定管理者者記入欄	【改善すべき点・課題等】 _____			
区記入欄	【特記事項】 アンケート項目の回答結果のすべてが高い評価を受けている点を評価したい。			
評価記入委員欄	【評価すべき点】 利用者満足度は高い。 【改善すべき点】 満足度は高いが、回収率が低すぎるため代表性が確保出来ているか疑義がある。 【その他注意点】 アンケート内容や回答数の検討を行い、更なる顧客分析を行う必要がある。			
合計点		107.0	148.0	126.0

特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	すべての項目で概ね適切な水準で運営出来ており、利用者の利用満足度、事業満足度が高い点は評価したい。また、施設稼働率が高く、劇場休館や新型コロナウイルスの影響があったが、プラス収支であった点を評価したい。立地の良さや指定管理者の強みを活かして、多くの利用者を得ている劇場として、区と指定管理者ともにwinwinの関係が築けていると考える。一方、区民目線に立った劇場運営という点では課題がある。公立劇場として、区民、学生やアマチュア団体がもう少し気軽に利用できる施設であることが望ましい。エンターテインメントに特化した劇場というのも良いが、文化芸術の創造拠点という意味では物足りなさがあり改善の余地がある。
---------------------------	---

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
160点	96点	144点以上	133点以上 143点以下	120点以上 132点以下	108点以上 119点以下	95点以上 107点以下	87点以上 94点以下	86点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。